

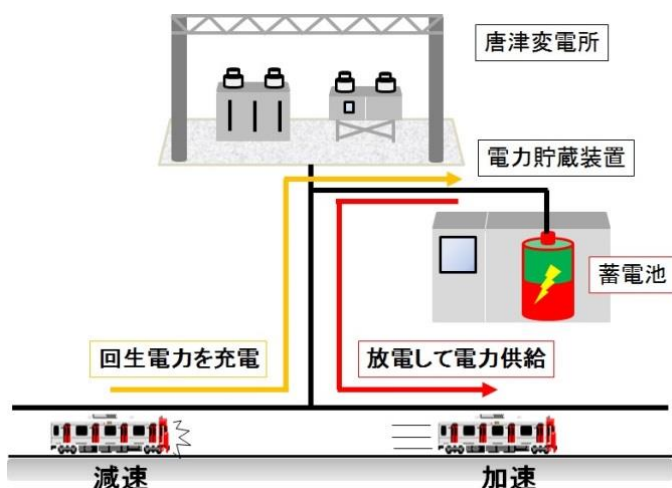
2018年11月15日

## 筑肥線 唐津変電所に「電力貯蔵装置」を導入します！ ～回生電力を有効活用し、省エネルギー化を図ります～

当社では、2018年11月20日に筑肥線 唐津変電所に「電力貯蔵装置」を導入します。

本装置は、電車が減速するときに生み出される回生電力を、変電所に設置した蓄電池に一時的に貯蔵し、電車を走行させるための電力に再利用することで、運転時の電力使用量を削減することができます。また、大規模停電の際、駅間に停車した列車を最寄り駅まで移動させるための活用も想定しております。

- ・ 導入場所  
筑肥線 唐津変電所（佐賀県唐津市和多田本村）
- ・ 運用開始日  
2018年11月20日
- ・ 装置概要
  - （1）電車から発生する回生電力の有効活用
  - （2）停電時の電車への電力供給
- ・ 装置仕様
  - （1）電池 リチウムイオン電池
  - （2）設備容量 1,000[kW]（貯蔵容量 290[kWh]）
  - （3）定格電流 667[A]（定格電圧 DC1,500[V]）
- ・ 製造会社  
東芝インフラシステムズ株式会社



回生電力の有効利用のイメージ図



唐津変電所電力貯蔵装置写真